

安全保障理事会議長声明

「スーダンおよび南スーダンに関する事務総長報告書」と名付けられた議題に関する安保理の審議に関連して、2016年4月7日に開催された、安全保障理事会の第7667回会合において、安全保障理事会議長は、安保理を代表して以下の声明を発した。

安全保障理事会は、2016年3月17日の安保理議長声明（S/PRST/2016/1）において示された措置に関する進展を再検討する安保理の意図を想起する。安全保障理事会は、多少の進展が、南スーダンのジュバへのスーダン人民解放運動反体制派（SPLA-IO）の幾らかの構成員の帰還を含む、ジュバ治安取極の実施に関する進展を含む、S/PRST/2016/1に示された措置について為されたことを歓迎する。安全保障理事会は、それにもかかわらず、S/PRST/2016/1に示された措置が、十分に満たされていないことを憂慮しそして全ての当事者に対し、これらの措置を完了することそして「南スーダン共和国における紛争の解決に関する合意」を十分に実施することを強く促す。安全保障理事会は、2016年4月30日までにS/PRST/2016/1に示された措置について達成された進展を再検討する意図を表明する。

安全保障理事会は、南スーダン国民に対する安保理の確固とした支持を再確認する。